



「ありがとう」がうれしい

高
り
ん

第44期 上半期報告書 | 2013年4月1日~2013年9月30日

証券コード:9900



■ 株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。



第44期上半期決算のご報告にあたり、一言ご挨拶いたします。我が国経済は、政府や日本銀行による新たな財政・金融政策、所謂アベノミクス効果や円高の是正で株価や景況感に改善の兆しが見られるものの、第三の矢が具体的な効果を発揮するには至らず、厳しい経営環境で推移いたしました。このような環境下ではありましたが、当社グループでは当初の計画を上回る結果を残すことができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

本紙面は、当社の取組み内容を深く株主様にご理解戴ける内容となっておりますので、ご高覧戴ければ幸いです。下半期においては円安に依る食材輸入の上昇やエネルギーコストの上昇が考えられることから、通期予想は据え置きとさせて戴きましたが、上半期の結果に満足することなく引き続き企業価値の向上を目指し鋭意努力を重ねてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年12月

代表取締役社長 鎌田 敏行

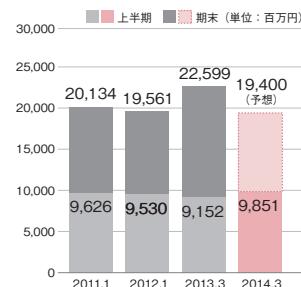
No.1 Noodle Restaurant

Q 上半期の業績についてお聞かせください。

鎌田 当社グループにおいての主力業態である和食麺処サガミでは、7月25日～10月15日の期間で、「ざるそば祭り」を開催いたしました。夏の主力商品である「天ざるそば」を、そば食べ放題にしてお値打ち価格でご提供させて頂きました。CM・チラシ折込の効果もあり、若年層のお客様の利用も増加いたしました。夏休み期間中の長期企画は上場以来初めての事でしたが、客数増に大きく貢献した企画となりました。

また、今年1月に「梅森坂店」で営業を開始したモーニングサービスを、本年度4月より中部圏を中心に実施店舗数を拡大しております。コーヒー(紅茶・ソフトドリンク)とパン、サラダ、ゆで卵が付いて、299円(税込)と非常に安価でご提供しております。コーヒーは元より、パン・卵にも拘り、利益を求めずお客様の層を広げる目的で実

● 連結売上高



● 連結経常利益



(注) 当社は、決算期を前期より1月20日から3月31日に変更しております。このため、決算

Companyを目指し、鋭意努力を重ねてまいります。

施いたしましたが、当初予測を上回るご支持を戴き、殆どの店舗で利益計上できております。年度末までに40店舗以上に拡大したいと考えております。

このような取組みにより、当社グループは売上高9,851百万円、経常利益344百万円、四半期純利益317百万円を計上いたしました。昨年度に決算期を変更いたしましたので、前年対比ではなく計画値（業績予想）に対しての検証となりますが、夫々売上高2.0%増、経常利益2.4%増、四半期純利益33.2%増の結果となりました。この計画値を上回る数字が達成できたのも、お客様、株主様のご支持を頂戴できたからに他ならず、大変ありがたく感謝申し上げます。

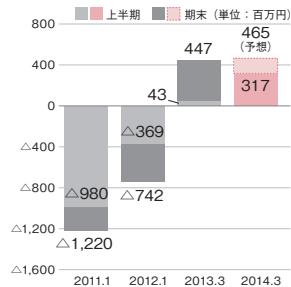
Q 下半期、また来期以降の取組みについてお聞かせください。

鎌田 今後、日本の人口が減少する中でも、首都圏の人

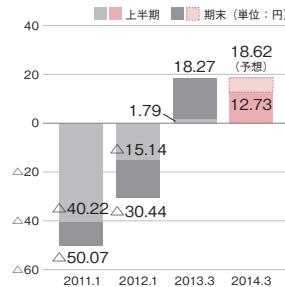
口は未だ暫くは増加すると予測されております。また、2020年の東京オリンピック開催による経済効果の期待など、首都圏は中部圏同様、当社の最重要戦略地域として位置づけております。そこで、出店コストの高い首都圏でも十分に採算の取れる中型のサガミ業態の開発と、ビル



●連結四半期（当期）純利益



●連結1株当たり四半期（当期）純利益



●連結純資産・連結総資産



●連結自己資本比率





イン、ショッピングモールなどへの出店モデルの開発を行っております。今年4月にはショッピングセンターのパロー大津店のフードコート内に「サガミ村」を開店し、9月にはイオンタウン名西店のフードコートに「サガミ村」の2号店を出店いたしました。今後も和食麺処サガミ、どんどん庵の改善改革を進めると共に、第3、第4の柱を育てるべく新たなチャレンジをしております。

9月の秋冬メニューから、従来のやわらか食「銀扇御膳」に加え、カロリー・塩分を控えた「かるやか御膳」、タンパク質・カリウム・リンの摂取制限がある方でもお召し上がり戴ける「すこやか御膳」をサガミ全店でご提供いたしております。塩分を気にされるお客様、食事制限のあるお客様もご家族と一緒に来店して戴きたいとの思いから導入いたしました。今後もお客様のニーズにお応えできるメニュー開発を行ってまいります。

Q「サガミの八味唐がらし」に続いて「瓶入りの宗田節」が登場しました。こうした新商品についてお聞かせください。

鎌田 新商品の投入については、サガミ独自商品の品揃えを強化しておりまして、高品質で付加価値の高い商品づくりを目指しております。乾麺で3食入りの「名古屋名物サガミのみそ煮込みうどん」、「サガミのみそ鍋スープ」、「ポン酢」、小型の「ドレッシング（醤油と味噌）」など、新商品群が広がっております。瓶入りの宗田節は、醤油を入れて2週間ほど置くと濃縮の「つゆ」ができる商品で、醤油を継ぎ足すことで約1年間お使い戴けます。皆様、これらは店頭でお求め戴けますのでサガミのPB商品を是非ご家庭でご利用戴きたいと存じます。

Q 海外事業について今後の展開をお聞かせください。

鎌田 和食が無形文化遺産に登録されるのはほぼ確実です。海外市場を視察すると、和食に対する評価の高まりを実感します。特にASEAN地域での和食の人気は高く、和食は当社の最も得意とする分野ですので、ASEANを海外での最重要地域として位置付けて店舗展開してまいります。本年6月に、SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD.（シンガポール）

を設立しましたので、これで統括会社としてはSAGAMI INTERNATIONAL CO., LTD.(香港)と合わせて海外子会社が2社となります。事業会社としては10年前に設立した上海盛賀美餐飲有限公司(中国上海)に加えて、本年度下半期にはタイに子会社を設立する計画です。

海外展開に備え、人材育成にも努めております。本年度は海外に派遣中の社員が続々と帰国するのに加え、夏季に中国、タイ、インドネシア、ベトナムより現地社員や研修生を受け入れております。こうして日本と各国の食文化の違い、現地の風習や文化に合わせた販売方法などを学び、近い将来の outlet に向けての準備が着実に整いつつあります。

Q 株主様のご期待に応えるためには、安定して利益を出せる「経営基盤の強化」などの施策がさらに重要になっています。あらためて株主の皆様へ経営トップとしての抱負をお願いします。

鎌田 6月に開催した株主総会におきまして、剰余金の処分の件が承認可決され、1株につき5円ではありますが、5期ぶりに復配をさせて戴く事ができました。大変長い間、株主の皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。当社グループでは、「グループ経営の強化」

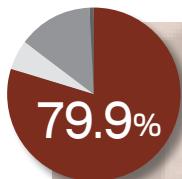
「科学的経営の推進」「研修制度の拡充」を軸に経営改革を進めております。本年度からはグループ企業の後方業務を統合し、事業会社が営業に専念できる組織としていますが、後方業務を担当するサガミサービスが早くも外部から受注するなどの成果が出始めています。

業績は回復基調ですが、2周回遅れから漸く周回遅れになった程度と認識しております。危機感を共有しながら将来のサガミ像である「No.1 Noodle Restaurant Company」を目指し、社員一丸となってお客様から更なるご支持を戴けるよう鋭意努力してまいりますので、株主の皆様には今後ともご支援・ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



「宗田節」使用例

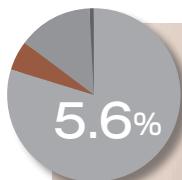
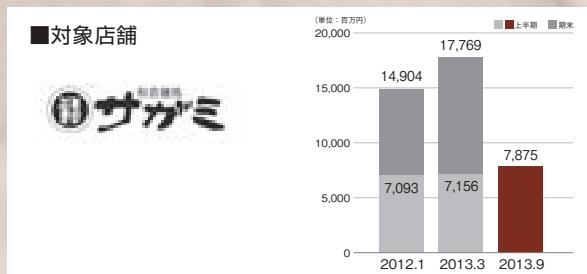
部門別外食事業の状況



和食麺類部門

7,875百万円

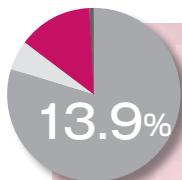
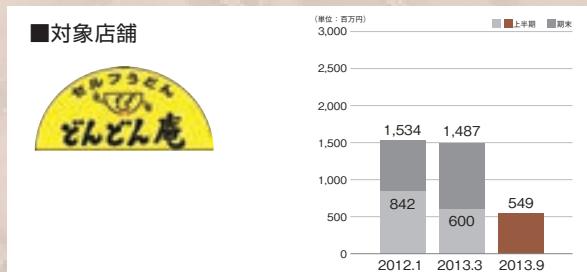
和食麺類部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を4回実施したほか、愛知県・三重県・岐阜県・静岡県・富山県・奈良県で「こだわりテレビCM」を4パターン放映いたしました。これにより、既存店売上高は、対前年同一期間（4月1日から9月30日まで）で4.0%増となりました。



どんどん庵部門

549百万円

どんどん庵部門では、「どんどん祭り」を1回実施したほか、「料理フェア」を4回実施いたしました。店舗関係では、4月に長喜町店を閉鎖し、7月に星ヶ丘店をあいそKitchen大山田店としてリニューアルオープンいたしました。



その他の部門

1,373百万円

店舗関係では、フランチャイジの「かつや」2店舗の営業権を売却いたしました。また、4月にショッピングセンターのパロー大津店に「サガミ村」を出店し、更には9月にイオンタウン名西店に「サガミ村」の2号店を出店いたしました。



(注) 当社は、平成25年3月期より決算日を1月20日から3月31日に変更いたしました。これに伴い、平成26年3月期第2四半期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)と、比較対象となる平成25年3月期第2四半期(平成24年1月21日から平成24年7月20日まで)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載していません。

連結財務諸表(要約)

(注) 当社は、決算期を前期より1月20日から3月31日に変更しております。このため、決算期変更の経過期間となる平成25年3月期は14ヶ月11日間の変則決算となります。

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当上半期 2013年9月30日現在	前期 2013年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	3,825	3,984
固定資産	11,368	11,252
有形固定資産	8,317	8,171
無形固定資産	134	132
投資その他の資産	2,916	2,947
資産合計	15,193	15,237
負債の部		
流動負債	3,110	3,133
固定負債	1,442	1,697
負債合計	4,552	4,831
純資産の部		
株主資本	10,524	10,334
資本金	6,303	6,303
資本剰余金	3,405	3,405
利益剰余金	819	626
自己株式	△4	△1
その他の包括利益累計額	102	57
少数株主持分	13	12
2 純資産合計	10,641	10,405
負債・純資産合計	15,193	15,237

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前上半期 2012年7月21日から 2012年7月20日まで
売上高	9,851	9,152
売上原価	2,965	2,828
売上総利益	6,885	6,323
販売費及び一般管理費	6,556	6,226
営業利益	328	97
営業外収益	37	44
営業外費用	20	28
経常利益	344	112
3 特別利益	122	4
特別損失	89	40
税金等調整前四半期純利益	377	76
法人税、住民税及び事業税	65	40
法人税等調整額	△4	△7
少数株主損益調整前四半期純利益	316	43
少数株主損失	1	—
4 四半期純利益	317	43

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前上半期 2012年7月21日から 2012年7月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	256	△195
投資活動によるキャッシュ・フロー	61	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467	△292
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△102	△667
現金及び現金同等物の期首残高	3,118	3,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,016	2,350

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

① 財務のポイント

1 流動資産：流動資産は、3,825百万円と前連結会計年度末比159百万円の減少となりました。これは、主に現金及び預金116百万円の減少によるものです。

2 純資産：純資産は、10,641百万円と前連結会計年度末比236百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金192百万円の増加によるものです。

3 特別利益：特別利益は、122百万円となりました。これは主に有価証券償還益33百万円及び営業権譲渡益47百万円の計上によるものです。

4 四半期純利益：四半期純利益は、317百万円となりました。これは主に営業利益の計上によるものです。

富士山世界文化遺産登録記念メニュー

本年6月に富士山が世界文化遺産に登録されたことを記念して、静岡県の一部店舗において、富士山をテーマにしたメニューを販売いたしました。また、CSRの一環として、この富士山メニューの売上金の一部を富士山基金に寄付させて戴いております。今後とも当社グループは、地域に根付いた営業活動に取り組んでまいります。



人気メニューのひとつ「赤富士そば」

サガミ村をSCに初出店

「サガミ」の名前がつく店舗でショッピングセンター（SC）内に初めて出店いたしました。中部圏を中心に43年営業しております「和食麵処サガミ」で培ったノウハウを活かした「麺・丼・天ぷら」メニューの販売し、更にはフランチャイジーのたい焼き店舗「たい夢」を併設いたしました。今後も、当社はショッピングセンター内や特殊立地への出店を積極的に進めてまいります。



イオンタウン名西店フードコート内にオープン

サガミチェーンにゆるキャラ登場

サガミグループでは、社内公募にて全従業員対象に「ゆるキャラ」の募集を行いました。その結果、応募総数93件の中から、岐阜県在住のパートさんが考案した「みそっち」が採用されました。これからはサガミのPRを兼ねて様々な場面に登場しますので、末永くお付き合いくださいませ。



社内公募で決定した新キャラクター「みそっち」



会社概要・株式情報

(2013年9月30日現在)

■会社概要

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	595名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	206店舗
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミフード(旧:株式会社 エー・エス・サガミ) 株式会社サガミサービス 上海盛賀美餐飲有限公司 SAGAMI INTERNATIONAL CO.,LTD. SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD.

■役員

代表取締役社長	鎌田敏行
専務取締役	伊藤修二
取締役	長谷川喜昭
取締役	伊垣政利
取締役	長屋昇
取締役	千住憲夫
常勤監査役	藤井博規
常勤監査役	神田敏行
監査役	井口浩治

- (注) 1. 取締役 千住憲夫氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 藤井博規および井口浩治の両氏は、「会社法」第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

■株式情報

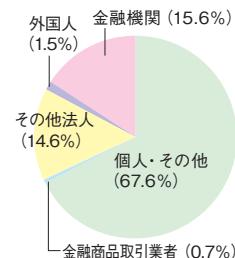
1. 発行可能株式総数 74,630,000株
2. 発行済株式総数 24,972,784株
3. 株主数 13,836名
4. 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	999	4.0
株式会社愛知銀行	749	3.0
北村昌夫	737	3.0
岩月康之	541	2.2
サガミ共栄会	505	2.0
栗本美子	460	1.8
株式会社昭和	433	1.7
第一生命保険株式会社	399	1.6
大嶋つき子	375	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	310	1.2

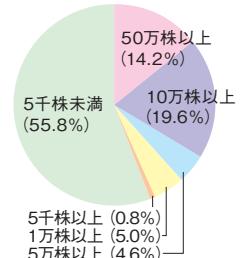
(注) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

5. 株式分布状況

①所有者別分布



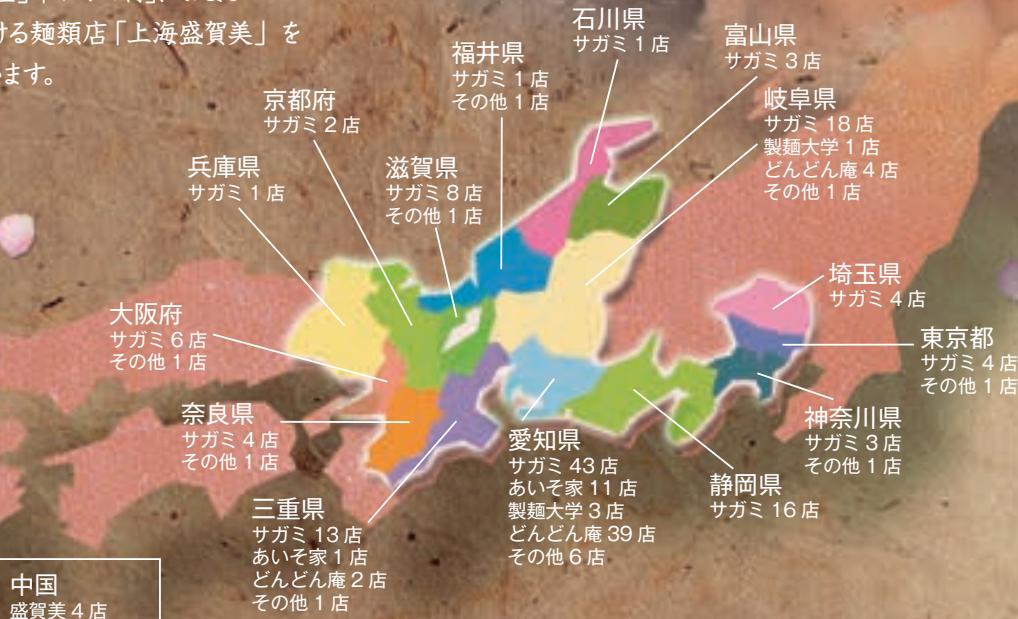
②所有株式数別分布



店舗ネットワーク

(2013年9月30日現在)

当社グループは、和食麺処の「サガミ」のほか、「どんどん庵」「あいそ家」「さがみ庭」「製麺大学」「もんぺとくわ」「盛賀美」「陣屋サガミ」「まるど食堂」「サガミ村」、および中国における麺類店「上海盛賀美」を展開しています。



合計206店舗

SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD.の設立

東アジア・ASEAN諸国では、日本食に注目が集まっております。そのため当社では、海外での事業展開を重要な成長戦略の一つと位置付けており、これからのASEAN諸国での事業拡大および成長戦略を推し進めていくために新会社をシンガポールに設立いたしました。



和食の原点とも言えるそば、うどんのおいしさを中心にして独自のチェーン展開を行ってきた「サガミ」。より気軽に、楽しく「和」のおいしさを味わって戴くため私たちが選んだのは、全店直営というスタイル。それは経営思想はもちろん、私たちが目指す最大限のおもてなしを、店舗運営の隅々にまで行き届かせるためのもの。もちろんそこに確立されているのは、店舗のデザインに始まり、接客スタイル、メニュー構成、営業時間にいたるまで、すべてはおお客様の声に応え、より喜ばれるために築き上げてきた有形、無形の「サガミ」らしさの集積です。



とんとん庵

45店舗



セルフ式の麺類店を展開中。メニューは「うどん」「きしめん」「そば」「丼」を中心に「天ぷら」など。また、あんかけスパゲティの店舗も展開しております。

あいそ家

12店舗



カジュアルなお店がコンセプト。毎日でも来店して戴けるお店、家庭の食卓と同じ感覚で利用してもらえるお店・・・そんな身近なお店をイメージしています。

さがみ庭

1店舗



嵯峨野の美味を味わう。ゆったりと、たゆとう時空間の中で味わう「和の食」。大切な方のおもてなし、お仲間同士のご会食に。

製麺大学

4店舗



当社の麺に対するこだわりを、よりお客様に身近に感じて戴くために、粉の配合から、熟成・製麺にいたるすべての工程を店内で行う、大型セルフうどん店です。

盛賀美

4店舗



世界においても、味にこだわり続けます。上海のお客様に本格的な「日本のうどん」を食べて戴きたい。そんな願いを込めて提供しております。

■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで ※事業年度の変更に伴い、定時株主総会、配当金受領株主確定日、基準日が変更になっております。	公告方法	電子公告 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月下旬	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日	インターネットホームページ	http://www.sagami.co.jp/
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ http://www.tr.mufj.jp/daikou/		

■復興特別所得税に関するご案内

上場株式等の配当等に係る所得税に対し、**2013年1月1日から2037年12月末まで**、復興特別所得税として**所得税額×2.1%**が追加課税されることになりました。

■株主優待のご案内

当社株式を1,000株以上保有されている株主の皆様方に、年間一律3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券(1万5千円を年2回)を贈呈しています。これは、株主の皆様へ、当社のこだわりの味を実際に味わって戴くことが目的です。1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「あいそ家」「さがみ庭」「どんどん庵」「製麺大学」「もんぺとくわ」「盛賀美」「陣屋サガミ」「まるど食堂」「サガミ村」全店でご利用戴けます。



《 権利確定日：毎年3月31日、9月30日 》
《 発送予定：毎年6月下旬、12月中旬 》

株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地 電話 (052) 771-2126

